

令和4年度 学校評価シート 島根県立江津高等学校

スクール・ポリシー				育成したい資質・能力	評価区分	生徒・保護者総合評価・・・肯定的評価90%以上をA、80～89%をB、70～79%をC、60～69%をD、それ以下をEとする。	学校運営協議会からの評価と提言	来年度に向けたアクション・プラン								
【校訓】 思慮 高邁 貫徹	めざす学校像 (スクール・ミッション)	育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)	教育課程編成・実施方針 (カリキュラム・ポリシー)	実(1) チャレンジ精神 (2) 寛容さ (3) 協働する力 (4) 広い視野 (5) 思考力 (6) 表現力 (7) 計画	学び	本校の授業・総探等の学びや行事・部活動等の教育活動は、グランドデザインで掲げる「育成したい資質・能力」を高めていると思うか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・現在行っている「地域に出て行く学び」の継続・発展を。 ・授業や総探で行っている「生徒同士の協働による学び」の継続・発展を。 ・コンソーシアムとしては、地域活動の企画において、大学生・高校生の交流等生徒に学びが起こる工夫を行っている。参加の後押しをお願いしたい。 ・総探と教科学習を接続し、広い意味での学力形成を。 ・読書の推進について⇒すべての教職員による取り組みを。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全教職員で総探の理念の共有・準備・運営を行い、「地域に出て行く学び」を一過性のイベントではなく「めざす資質・能力を育成する」ための深い学びへとつなげていく。 ・小中大との連携の機会を作り、生徒の学習意欲の喚起や本校の魅力発信を図る。 ・公開授業期間を各学期に1回設定すると共に、各教科でテーマを定め、授業力の向上を図る。 ・朝読書を推進すると共に、教科学習や総探において図書館を活用する。 ・3年生の平日補習について実施の方法や内容を検討し、「多様な進路希望に対応したきめ細かな学び」の実現を図る。 							
						学校内外の多様な方々との出会いを通して、グランドデザインで掲げる「育成したい資質・能力」は高まっていると思うか。	A									
						本校の読書指導は、生徒の興味関心や視野を広げるために役立っていると思うか。	C									
						本校の進路指導は、生徒の進路を定めていく上で助けになっていると思うか。	B									
	健康で安全な生活を送るために、地域に開かれた学びを実践し、地域の未来に資する学校	健康で安全な生活を送るために、地域に開かれた学びを実践し、地域の未来に資する学校	健康で安全な生活を送るために、地域に開かれた学びを実践し、地域の未来に資する学校		健康で安全な生活を送るために、地域に開かれた学びを実践し、地域の未来に資する学校	実(3) 生徒が多様性を受け入れ、協働する機会を与えます。	魅力化			本校の広報活動・情報発信は充実していると思うか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・魅力化について、いい方向に向かっている。 ・アンケート結果から、生徒達は自分達の成長を実感していることがわかる。そのことが外にも発信されるとよい。例えば地域に出たり小中学生と関わることで、「生徒自身の姿」によって、生徒の成長が外部に可視化される機会を。 ・若者向けのSNSツールの活用を。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信について、生徒に周知しやすい方法を検討すると共に、生徒自身に発信者として主体的に関わってもらい、生徒の姿や声を、生徒自身で発信する機会を作る。 ・総探、オープンスクール、生徒会活動を始め、生徒が主役として活躍する場面や地域内外の方と交流する機会を意図的に作っていく。 ・生徒主体で学校づくり、ルールづくりに取り組む。 ・グランドデザインを示しながら中学校へ本校の取り組みをアピールし、生徒募集につなげる。 			
										本校の学校行事について、時期や参加方法などが保護者・地域に周知されているか。	A					
										本校の教職員は、生徒の悩みや意見に耳を傾けていると思うか	A					
										本校の教職員は、家庭からの連絡や相談に対して、適切な対応をしていると思うか。	B					
	健康で安全な生活を送るために、地域に開かれた学びを実践し、地域の未来に資する学校	健康で安全な生活を送るために、地域に開かれた学びを実践し、地域の未来に資する学校	健康で安全な生活を送るために、地域に開かれた学びを実践し、地域の未来に資する学校		健康で安全な生活を送るために、地域に開かれた学びを実践し、地域の未来に資する学校		実(3) 生徒が多様性を受け入れ、協働する機会を与えます。			学校経営	本校の学校生活や教育活動とおして、他者を尊重する態度が育っていると思うか。			B	<ul style="list-style-type: none"> ※学校全体で「発信力」の育成を ・外の世界に向かって、堂々と自分の意見を話せる力を。 ・自分が思っていることを言葉にし、メッセージとして他者に発信できる力を。 ・自分自身をメタレベルで認知し、論理的に思考・判断・表現できる力を。 ・他者の意見を尊重しながら議論できる力を。 ・正解が見えない社会の中で、「正解かどうか気にしながら／他人の顔を窺いながら」ではなく、自らの気持ちや思考に基づいて発言できる力を。 	<ul style="list-style-type: none"> ・グランドデザインで示した「育成したい資質・能力」を意識した教育活動を展開しながら、本校スクールポリシーについて、生徒・保護者・教職員への周知を図る。 ・「多様な進路に対応したきめ細かな学び」を、より効果的に推進する。 ・生徒だけでなく、教職員自身が新グランドデザインに示された4C (Communication, Collaboration, Critical Thinking, Challenge) を実践する。 ・地域との連携を継続・展開し、生徒が主体的に発信・行動すると共に、地域の人々の協力を求め、学校-地域が一体となって子どもを育てる、江津ならではのコミュニティ・スクールを実現する。
											本校は、「地域との距離が近い学校（生徒が出会いを通して感動し、意欲的になる）」を実現していると思うか。			C		
											本校は、「やってみたいを支援する学校（生徒が自ら考え、判断し、表現する）」を実現していると思うか。			D		
											本校は、「多様性を大切にしている学校（生徒が多様性を受け入れ、協働する）」を実現していると思うか。			C		
健康で安全な生活を送るために、地域に開かれた学びを実践し、地域の未来に資する学校	健康で安全な生活を送るために、地域に開かれた学びを実践し、地域の未来に資する学校	健康で安全な生活を送るために、地域に開かれた学びを実践し、地域の未来に資する学校	健康で安全な生活を送るために、地域に開かれた学びを実践し、地域の未来に資する学校	実(3) 生徒が多様性を受け入れ、協働する機会を与えます。	学校経営			本校の生徒は、江津高校での学校生活に満足しているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ※学校全体で「発信力」の育成を ・外の世界に向かって、堂々と自分の意見を話せる力を。 ・自分が思っていることを言葉にし、メッセージとして他者に発信できる力を。 ・自分自身をメタレベルで認知し、論理的に思考・判断・表現できる力を。 ・他者の意見を尊重しながら議論できる力を。 ・正解が見えない社会の中で、「正解かどうか気にしながら／他人の顔を窺いながら」ではなく、自らの気持ちや思考に基づいて発言できる力を。 	<ul style="list-style-type: none"> ・グランドデザインで示した「育成したい資質・能力」を意識した教育活動を展開しながら、本校スクールポリシーについて、生徒・保護者・教職員への周知を図る。 ・「多様な進路に対応したきめ細かな学び」を、より効果的に推進する。 ・生徒だけでなく、教職員自身が新グランドデザインに示された4C (Communication, Collaboration, Critical Thinking, Challenge) を実践する。 ・地域との連携を継続・展開し、生徒が主体的に発信・行動すると共に、地域の人々の協力を求め、学校-地域が一体となって子どもを育てる、江津ならではのコミュニティ・スクールを実現する。 					
								本校の生徒は、江津高校での学校生活に満足しているか。	B							